



あなたの「ターン」するまち いしおか

新たな人生を彩るお気に入りの場所はいくつあってもいいはず



# おかえり、ようこそが 心地いい 「ターン」するまち 石岡市

ここでの暮らし、ここで見る風景が  
ふるさとになる

東京都まで約1時間、都心近くにある  
自然豊かな「石岡市」へ移り住んでみませんか？

石岡市は、茨城県のほぼ中央に位置し、古くから商都として栄えました。霞ヶ浦の水辺を有する石岡地区と、筑波山系に囲まれ里山の風景を残す八郷地区があります。観光の見所も多く、年間を通して楽しめる様々なスポットや昭和レトロな街並みなどがあります。

北関東自動車道や茨城空港、圏央道などが近郊に位置し、首都圏からは常磐自動車道、国道6号、JR常磐線やつくばエクスプレスなどを使い60分程で来るので移住やUターンにも最適です。

子育ても含め、ご家族で充実したワークライフバランスが実現できる「石岡市」で、新たな人生の一歩を踏み出してみませんか？

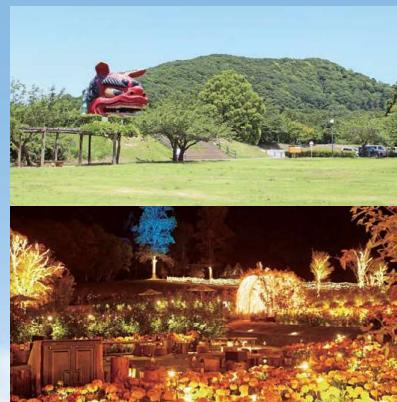
石岡市は過ごしやすい気候で  
冬も全国的にみれば暖かく、  
めったに雪が降りません。  
台風や地震など災害の被害も少なく  
安心して暮らせる街です。

石岡市

年平均気温 16.7°C  
降水量 1,279mm

東京都

年平均気温 17.6°C  
降水量 1,397mm



# ISHIOKA 暮らしMAP

暮らしに寄り添う便利さや安心が身近にあります



# 石岡市ってどんなところ？

買い物SPOT

スーパーマーケット

11 力所



教育·醫療

保育所（園）・  
認定こども園

小学教材

中學  
教材

醫療機關

Page 1

22 力所

15 力所

6 力所

41 力所

※ R64.1 現在

公園

 遊具付き公園(無料) 7カ所

ほかにも整備された公園がたくさん



※ R6.4.1 現在

ようこそ おかえり

# 渋井 漢 正浩さん 真帆さん

Interview Interview



# J×U TURN to ISHIOKA

Jターン:生まれ育った故郷とは異なる地方で働くこと Uターン:都心部などから生まれ故郷に戻ること

便利さも、のどかさも  
すべてが“ほどよい”  
ハイブリッドな暮らし



妻とふたりで人材育成コンサルタント業をしており、長く東京都内で生活していました。マンションや戸建てなどずっと賃貸暮らしでしたが、年齢的にもそろそろ拠点を定めたいと考え、妻の地元である石岡市への移住を決めました。都内で持ち家を構える大変さに比べれば、石岡で家づくりをしたほうが敷地の広さや資金面など多くの面でゆとりを持てると思ったんです。

妻にとっては生まれ育った馴染み深い土地ですし、私も何度も訪れたことがあり、常陸風土記の丘や里山の風景など素晴らしい環境だと感じていました。特急が1時間に1本あって都内へのアクセスも便利だし、茨城空港から全国的主要都市へ行けるので、地方出張の際も不便を感じることはありませんね。先日も仕事で福岡県へ行きましたが、その日のうちに帰ってくることができて、庭の芝生や緑の香りを感じながら「幸せだなあ」ってしみじみ

と実感しました。庭があって、家の中も窮屈じゃなくゆとりがあって、心にも余裕がうまれたことにうれしさを感じています。

庭づくりという趣味ができたのも移住したからこそで、芝刈りしたりバラを育てたり、すっかりはまっています。ホームセンターめぐりも楽しみのひとつで、思えば都内に住んでいた頃は意外とホームセンターがなくて帰省のときに日用品などをまとめ買いしてたんですよね。便利さとのどかさのバランスが良くて、程よいローカルライフを送ることのできる環境がとても気に入っています。

石岡には高齢者施設も整っているし、無理なく通える範囲に公立校が揃っているので、シニアから子育て世代まで不便なく安心して生活できるまちだと思います。住宅と教育、人生の2大コストが抑えられるので、同じ生活コストでもより豊かな人生が送れる幸せな場所ですね。

## Profile

### 渋井 正浩

しばい まさひろ

東北大を卒業し、東京での勤務先で夫人と出会い結婚。現在は自営でコンサル事業を営み、2024年に夫人の出身地である石岡市へ移住。実家の敷地内にマイホームを構えた。

### 渋井 真帆

しばい まほ

石岡市出身。大学進学を期に上京し、以降は長く東京都内で暮らす。年齢を重ねるとともに、故郷を懐かしく思う気持ちが強くなり、夫とともに移住（Uターン）を決断。



(左)移住してから会話が増え、買い物やドライブなど2人で出かける機会も増えたという渋井さんご夫妻。(右)庭づくりを満喫中、バラも咲き始めました。

## ISHIOKA my BEST EVENT



### 石岡のおまつり

関東三大祭として、三百年以上受け継がれる歴史と伝統あるおまつり。「山車も獅子舞も迫力と見応えがあって、賑わいがすごい。石岡市は『おまつり市』にするべきです（笑）」

ようこそ

# 枝元 正寛さん

Interview



(上)(下)勤務先amitのハウス内。環境と生態系保護に配慮した有機的な農法での果樹栽培を行っている。見学も可能。

amit 公式ホームページ ➡ [QRコード](#)

## Profile

### 枝元 正寛

えだもと ただひろ

福岡県出身。横浜市・東京都で就職し、8年間の勤務を経てゼロからの就農を決意。株式会社杉並スマートファーム（amit）への転職・就農を機に、2024年に夫婦で東京都から石岡市へ移住。

## 住み心地 満足度チェック

東京都 ★★★☆☆

石岡市 ★★★★★



|ターン:都会出身で都心で就職後、地方に移住すること

新天地での新鮮な毎日に  
自分で育てた果物の甘さ  
空の広さを日々実感

## ISHIOKA my BEST SPOT



### 常陸國總社宮

地域を守る氏神さまへの挨拶が大切という教えを受けてから、毎月1日・15日に参拝へ訪れる枝元さん。「別空間に入ったような莊厳な雰囲気と歴史の重みを感じます」

前職はIT系のエンジニアで、毎日8時間モニターと向き合ふフルリモートで働く生活を続けていました。個人的な興味からいろいろな分野の講演会へ出かけていたのですが、その中でとくに惹かれたのが農業コンサルタントの先生のお話で、そこから農業の勉強をはじめました。やってみると、かたちあるものを自分の手でつくって誰かに直接渡せる仕事をいいな、日の出とともに起きて日が沈んだら仕事も終わるような暮らし方っていいな、と感じるようになりました。そこで就農することを決めました。

農業コンサルタントの先生に、現在の勤務先である株式会社杉並スマートファームを紹介していただいた縁で石岡市へ移住しましたが、移住支援金などを引っ越し費用に充てることができたのでとても助かりました。石岡市には新規就農者への支援制度もあるので、これから移住や就農を考えている方はまず市役所へ相談すると良いと思います。

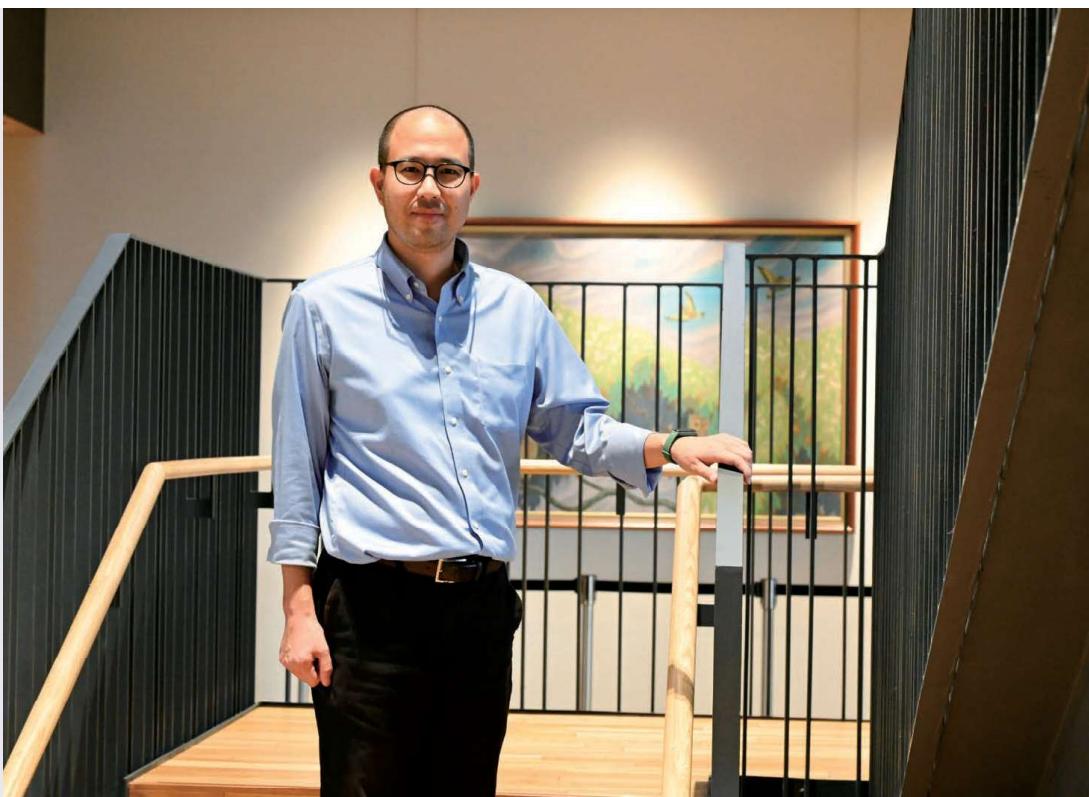
移住前、仕事も生活環境もがらりと変わることへの不安はもちろんありました。それでも以上に期待感のほうが大きかったです。実際、農業に打ち込む毎日はおもしろくて楽しいし、空が広くて遠くまで見渡せる気持ちの良い環境も最高です。住み心地の満足度も東京に比べて自然が多く非常に高く感じています。妻は現在も都内の会社に勤めていますが、石岡は特急も停まるし、通勤・通学支援事業の補助も出るので負担は軽減されています。

農場ではいちご、マンゴー、ブドウや梨など果樹を中心にしており、年間を通じて収穫や準備などさまざまな作業があります。自分で言うのも何ですが、どの果物もほんとうに甘くて、微生物のはたらきを大切にした土壌づくりの考え方など勉強になることがあります。いざなは指導者として有機農業を発展させていくことが目標です。

ようこそ

# 鈴木 徹人 さん

Interview



## J TURN to ISHIOKA

Jターン:生まれ育った故郷とは異なる地方で働くこと

時間に余裕ができると  
心にもゆとりがうまれ  
オンもオフもより充実

### Profile

#### 鈴木 徹人

すずき てつひと

茨城県水戸市出身。地方公務員として石岡市役所へ勤務し、通勤時間短縮のため結婚を機に移住。石岡市内に新居を構え、今後は地域の魅力をSNSなどで発信していきたいと語る。



(上) 石岡市民の暮らしを支えることにやりがいを感じると言ふ鈴木さん。(下) 市役所に設置されたベンチで休憩。奥には市内在住の彫刻家 六崎敏光氏から寄贈された、彫刻「空 - KUU」も設置されている。

住み心地 満足度チェック	
水戸市	★★★★★
石岡市	★★★★★

大学進学で地元を離れてそのまま東京都内で就職しましたが、公務員試験に合格したことを機に戻ってきました。地元は同じ茨城県の水戸市で、石岡市役所へ入庁してから3年ほどは実家から通勤していました。通勤時間は片道1時間かからない程度なのでそれほど気にしていませんでしたが、婚約者の勤務先も石岡だったので、結婚するタイミングにあわせて移住を決めました。

実際に石岡で暮らしへじめると、通勤時間は10分程度になり、朝晩ともに1時間ほど余裕がうまれました。水戸から通っていた頃は意識していませんでしたが、この差はおおきかったです。以前は残業すると帰宅が遅くなり家族の時間がとれないこともありましたが、今は多少残業しても時間に余裕があるので業務にも落ち着いて向き合えると感じています。

また、自治会や地域コミュニティの維持・発展に関する

業務を担当しているので、私自身も市民となって町内会など地域のコミュニティに参加するようになったことで仕事への知見や理解も深まりました。転入てくる方にとって、町内会の雰囲気とかご近所付き合いとか気になるところだと思いますが、石岡の方は気風がよくて面倒見もよい印象なので心配はいらないと思います。

買い物や医療サービスの利用に困ることもないし、それらの施設や道路が混雑することも少ないので、日常のなかでストレスを感じる場面も自然と減ったように感じます。常陸風土記の丘や柏原池公園、いばらきフラワーパークなど、子どもといっしょに出かけてのびのび遊べるスポットも多いので、休日も身近な場所でリフレッシュできています。通勤時間の短縮でうまれる心のゆとりと時間の余裕はかなりおおきいので、市外から石岡市内へ通勤している方にはとくに移住をおすすめします。

### ISHIOKA my BEST SPOT



#### 石岡スケートボードパーク

2024年7月、JR石岡駅東口にオープン。スケートボード、インラインスケート、ローラースケートが、事前の利用登録で誰でも無料で楽しめる。「公園内には遊具エリアもあるので、家族でも楽しめます」

## 移住への お悩み相談

# FAQ

石岡市へ移住したいけど不安や疑問も…そんな方、必見です!  
これまでに寄せられた、移住に関する疑問・質問にお答えします。



移住に関して  
情報収集したい。



石岡市移住定住支援  
ポータルサイト「MIPPE」を  
ご覗ください。

移住に関する支援情報や移住者の  
のインタビュー記事など移住に関する  
様々な情報を掲載しています。



移住する際に  
物件を紹介してもらえる  
制度はありますか?



空き家バンク制度を  
ご活用ください。

石岡市では空き家バンク制度によ  
り物件の紹介を市のホームページで  
行っております。

ただ、あくまで登録された物件  
のみですので、宅建業協会や民間  
の物件情報サイトを併  
せてご活用いただくこと  
をおススメします。



就農したいのですが  
どうすればいいですか?



就農研修施設を  
ご活用ください。

石岡市には全国的にも手厚い就  
農研修施設があります。農場・農器  
具・作業小屋の貸与の他、経験豊  
富な指導員が2年間就農までのお手  
伝いをしております。

詳しくは石岡市役所までお問い合わせ  
ください。



石岡市の災害情報を  
教えてください。



災害の少ない地域です。

茨城県は、全国的にみても災害の  
少ない地域です。

東日本第2位の古墳を有し、常  
陸國の国衙が置かれるなど古くから  
人が暮らしていた石岡市は、歴史  
が証明する「安心して暮らせる土  
地」といえるのではないでしょうか。



暮らしにあんしん情報

## 石岡市の支援と取組み



### 妊娠期から大学生・社会人まで幅広く充実した支援

妊産婦や乳幼児への支援、子育ての悩みや不安に対して切れ目ない支援を行う  
「こども家庭センター」の設置のほか、様々な支援を行っています。

- 不妊・不育症治療費補助
- 18歳未満の医療費助成
- 子育て用品引き換えクーポン
- ランドセル配布
- スクールバス費用支援
- 給食費支援
- 給食への有機農産物活用
- 給付型奨学金
- 奨学金返金支援
- 通勤通学者への電車代支援



### 「朝日里山ファーム」の研修制度

「朝日里山ファーム」は、新たに農業を営もうとする方へ研修農場や作業室等を提供し、石岡市内での独立営農や地域農業の担い手となることを目指した施設です。

- 創業支援
- 創業支援セミナーなど



### 住まいづくり推進事業

住宅の建築に要する額の10%以内で、30万円を限度に助成します。  
中心市街地に建築する場合には、補助金額に10万円上乗せ。  
さらにUターンの場合は、20万円上乗せ。

- 子育て・新婚世帯 新生活支援補助金
- 住居費や引越費用の一部を補助 上限30万円

### 石岡の今がわかる!

石岡の情報まるっとお届けサイト



「まるっと」とは、様々な情報から石岡の今を知ることができるサイトです。  
行政が発信する公式な情報と共に、市民の皆さんによる「地元ならではの気づき」を発信しています。



ホームページ

他にも、支援・助成制度多数あります!  
詳しくは下記HPをチェック

移住定住支援ポータルサイト「MIPPE」

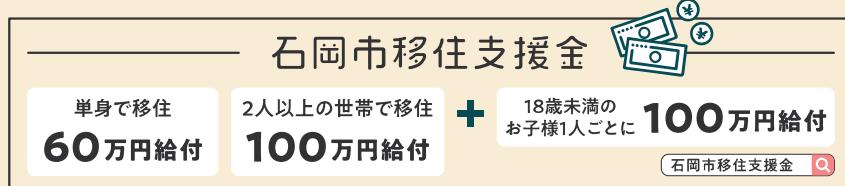


M I P P E

子育て応援ポータルサイト「てとて」



てとて

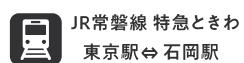


# ISHIOKA MAP



## 石岡市へのアクセス

東京方面から電車または車で **約60分**



JR常磐線 特急ときわ  
東京駅 ⇔ 石岡駅



常磐自動車道  
東京 ⇔ 千代田石岡I.C.  
方面 ⇔ 石岡小美玉スマートI.C.

## 東京23区への通勤者

**491人**

(R2 国勢調査)

石岡市からTX線(つくばエクスプレス)や常磐線、  
高速道路などを利用して、都心部へ通勤する方が増えています。



石岡市公式 WEBサイト & SNS



石岡市公式  
ホームページ



LINE



Instagram



X (旧Twitter)



Facebook



YouTube



Catalog  
Pocket